

北星 原発問題講演会 (第27回) ご案内

一般の方の参加を歓迎します

北海道に降った放射性物質を食べ物で測る

— ” はかーる・さっぽろ ” に寄せる市民の願い —

「さっぽろ市民放射能測定所」はかーる・さっぽろ」は2012年5月に札幌市豊平区西岡に誕生しました。3・11以降の日本において、子どもたちに汚染のない食品を与えたい、汚染のない環境を手渡したいと願う市民有志によってこれまで活動を続けてきました。開所から53カ月間、北海道産の有機農産物、市場で流通している食品、山菜、土壌などの測定からわかった「北海道に降った放射性物質の現状」についてお話しします。



日時 12月02日(金) 18時~19時30分

会場 北星学園大学 C館 C502 教室 (定員 145名)

札幌市厚別区大谷地西2丁目3-1 地下鉄大谷地駅 1番出口 徒歩5分

会費 無料、予約不要、会場で受付します (注: 資料代200円の場合あり)

講師 富塚 とも子 さん



北海道大学農学部卒。出産を機に、食の安全・安心を考える市民活動に参加。2007年から、命はぐくむ「食」をキーワードにさまざまな生活課題をコミュニティの力で解決することを目的とする市民団体「さっぽろ食まちネット」を立ち上げる(代表)。2012年には市民の依頼で、食品の放射能濃度を測定する「さっぽろ市民放射能測定所 はかーる・さっぽろ」の代表に。

遺伝子組み換え食品、原発、TPPなど、食の安全を脅かす問題についての情報提供、講演など地域で活躍中。



図の出典: はかーる・さっぽろの facebook

*講演会終了後: 懇親交流会 (自由参加・実費必要)

*学習資料: 本会の Web ページの原発問題関連リスト「原発問題を考えるページ」に、「はかーる・さっぽろの」リンクがあります。

主催: 北星・原発を考える会

Web ページ: http://www.ipc.hokusei.ac.jp/projects/np_forum/

「北星・原発を考える会」では賛助会員を募集中です、希望の方は連絡先へ

連絡先: (e-mail: projects@hokusei.ac.jp, Fax:011-894-3690)